

令和4年度上半期情報開示について

I 地域貢献情報

地域貢献の全般に関する事項

(1) 協同組合の特性

当JAは、野々市市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、農業と地域の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業をつうじて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

(2) 組合員数、出資金の状況

当JAの組合員数、及び組合員の皆様が払い込んでいる出資金額は次のとおりです。

単位:人、千円

項目	組合員数	出資金
正組合員	1,347	489,248
准組合員	2,011	290,467
処分未済持分		0
合計	3,358	779,715

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金・定期積金残高

組合員をはじめ地域の皆様からお預りしている貯金・定期積金の残高は次のとおりです。

単位:千円

種類	残高
当座性貯金	13,830,468
定期性貯金(定期積金を除く)	22,980,528
定期積金	662,246
合計	37,473,241

(2) 貯金商品

目的・金額・期間にあわせてご利用いただける各種貯金商品を取り扱っております。

主な貯金商品は次のとおりです。取扱い商品の詳細は、当JAのホームページをご覧になるか、当JAまでお問い合わせください。

貯金商品名
当座貯金
普通貯金
貯蓄貯金
納税貯金
定期貯金
財形貯金
定期積金

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員をはじめ地域の皆様への貸出金の残高は次のとおりです。

単位:千円

資格	金額
組合員等	18,286,990
地方公共団体	1,307,717
その他	124,881
合計	19,719,588

(2) 制度融資取扱状況

農業制度資金は、農業経営の改善や、経営規模の拡大などに必要な資金で、国・県・市の農業施策に基づいて融資される低利の資金です。

制度資金の取扱状況は次のとおりです。

単位:千円

資金種類	残高
農業近代化資金	1,160
農業経営改善促進資金(スーパーS資金)	0
天災融資法に基づく災害資金	0
畜産特別資金	0
中山間地域活性化資金	0
農住利子補給制度資金	0
その他	0
合計	1,160

(3) 融資商品

農業事業資金・住宅ローン・マイカーローン・教育ローンなど、組合員へのご融資をはじめ、地域の皆様の暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金をご融資しております。

主な貸出商品は次のとおりです。取扱い商品の詳細は、当JAのホームページをご覧になるか、当JAまでお問い合わせください。

貸出商品名
農業関連資金
賃貸不動産資金
住宅資金
自動車ローン
生活資金
貯金担保貸付
共済担保貸付

3. 文化的・社会的貢献に関する事項

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

- 確実に進んでいる高齢化社会において、お年寄りの健康維持を目的として健康増進活動に取り組んでいます。
- ふれあい農園を通じ、地域の方や子供たちに対し、農業の理解を深める取り組みを行っています。
- 年金友の会をはじめ、各種友の会を結成し、地域の方々の交流と親睦融和を図っています。
- 顧問弁護士、顧問税理士による無料相談会を開催し、地域の方の日頃の疑問・悩みの解決のお手伝いをしています。
- 地域ボランティア活動へ積極的に参加しています。また、子ども達や消費者に対して、食と農と地域の関わりや食の大切さ、食を支える農業やJAの役割について理解促進に努めています。
- 管内小学校に対し、バケツ苗を進呈し、農業への理解促進に努めています。
- 地産地消・食育を目的に、学校給食において地元野菜の活用を促進しています。
- 「みんなの良い食運動」を展開し、地場産業作物の消費拡大と安心・安全な農作物作りへの取り組みを普及・啓蒙しています。
- プララAコープ富奥店において、生産者直売コーナーを設置し、消費者と生産者の架け橋となり、生産者自らが直接販売まで行う場を提供し、地域の農産物をより身近に感じてもらうよう努めています。
- 管内小学校に対する作文・図書・ポスターコンクールを開催しています。
- 市内保育園等の卒園児に対し、当JAで栽培したエアリーフローラを贈呈し、農に対する振興を深めています。

(2) 利用者ネットワーク化への取組

- 年金友の会・共済友の会を結成し、組合員の融和・親睦を図っています。
- 資産管理研究部会を設立し、資産運用についての勉強会を開催し、有効な資産活用に取り組んでいます。

(3) 情報提供活動

広報誌「おゆるっしゅ」を年6回発行し、JAからのお知らせや、組合員・地域に関する話題を掲載しています。また「JAのいちホームページ」(<http://www.is-ja.jp/nonoichi/>)も公開しており、事業案内、特産品紹介等を掲載し、情報の発信に努めています。

(4) 店舗体制

① 本店・支店・出張所

店舗名	所在地の住所	電話番号	CD・ATMの設置台数
本店	野々市市中林5丁目1番5	076-248-2171	1台
本町支店	野々市市本町6丁目8番42号	076-248-0022	1台
営農センター	野々市市中林1丁目50番	076-248-8954	
JASS-PORT富奥給油所	野々市市粟田5丁目390番地	076-248-8989	
プララAコープ富奥店	野々市市粟田1丁目266番地	076-246-1178	

② 店舗外自動化機器

設置場所	所在地の住所	CD・ATMの別	営業日(平日・土・日)
富奥ふれあいセンター	野々市市粟田1丁目254番地	ATM	平日8時~21時 土・日・祝日8時~21時
アークプラザ金沢南店	野々市市新庄6丁目720番地	ATM	平日8時~21時 土・日・祝日8時~21時
イオンタウン野々市	野々市市白山町4番1号	ATM	平日8時~21時 土・日・祝日8時~21時

II 財務状況や事業に関する項目

1. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権(単体)

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末	令和4年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	0	0	0
危険債権	0	0	0
要管理債権	0	0	0
三月以上延滞債権	0	0	0
貸出条件緩和債権	0	0	0
正常債権	19,731	19,155	576
合計	19,731	19,155	576

(注)半期自己査定結果に基づく債権額です。

○ 金融再生法開示債権の用語説明

破産更生債権およびこれらに準ずる債権	破産手続き開始、更生手続き開始、再生手続き開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権
危険債権	経営破綻の状態には至っていないが、財政状態や経営成績が悪化して、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性が高い債権
要管理債権	三月以上延滞債権と貸出条件緩和債権の合計額
三月以上延滞債権	元本又は利息の支払が約定日の翌日から三月以上延滞している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないもの
貸出条件緩和債権	債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないもの
正常債権	財政状態及び経営成績に問題がないものとして、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外のものに区分される債権

2. 単体自己資本比率(国内基準適用)

(単位:%)

令和4年9月末	令和4年3月末
35.63%	32.49%

(注)9月期は、仮決算に基づき、9月末リスク・アセットと自己資本(半期利益を前年度の次期繰越剰余金に加算し、外部流出予定額を控除しない)を算出し、自己資本比率を算定しました。

3. 主要勘定の状況

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末	令和4年3月末	令和3年9月末
貯金	37,473	37,288	36,823
貸付金	19,720	19,148	18,378
預け金	19,983	20,715	20,674
有価証券	910	967	707

(注)有価証券については、貸借対照表計上額にて記載しております。

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位:百万円)

項目	令和4年9月末			令和4年3月末		
	貸借対照表計上額(A)	時価(B)	差額(B)-(A)	貸借対照表計上額(A)	時価(B)	差額(B)-(A)
満期保有目的	0	0	0	10	10	0
その他	貸借対照表計上額(A)	取得原価又は償却原価(B)	差額(A)-(B)	貸借対照表計上額(A)	取得原価又は償却原価(B)	差額(A)-(B)
	910	998	▲ 88	957	998	▲ 41

(注)9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。